

eスポーツでつながろう

新温泉で
フォーラム

住民と生徒が活用策模索



eスポーツを通じ交流や会話を楽しむ参加者
18日、新温泉町の浜坂多目的集会施設

「新温泉町子ども未来フォーラム2025」（町教委主催）が18日、同町の浜坂多目的集会施設で開かれた。参加者はeスポーツのゲームを和

気あいあいと体験し、eスポーツが持つ可能性について意見を出し合い活用策などを模索した。

同町では、地域住民や保護者と一体になって取り組む学校づくりであるコミュニティースクール事業を全小中学校で取り組んでいる。同フォーラムは事業推進の一環で2023年度から始まり3回目となる。

浜坂高や岩美中の生徒、町民ら約30人が参加。森田篤志

教育長は「多世代が意見を交わしてつながり合い、活気ある学校をつくりたい」とあいさつした。eスポーツは「太鼓の達人」、バレーやボウリングなどのゲームを楽しんだ。生徒が住民に操作やタイミングを教え、得点が増える

と互いに喜び合った。4班に分かれ「eスポーツが持つ可能性」について検討。視力低下や過集中による睡眠不足、初期費用がかかるなどのデメリットがあるが、「障害や年齢にかかわらずコミュニケーションができる」「認知機能や反射神経が刺激され脳トレになる」などの利点も多く挙げられた。同町三谷の岡本好生さん(67)は「教われれば楽しく会話も弾むし、仲間作りにいい。行事やイベントに取り入れても面白そう」と話した。

（松本妙子）